

請 願 文 書 表

受 理 番 号	第 20 号
受 理 年 月 日	平成30年10月29日
件 名	国保基金を活用し、国保税の引き下げを求める請願
請願者の住所 及び氏名	桐生市相生町2-481-2 桐生地区国民大運動実行委員会 代表 大木 俊一
請 願 の 要 旨	<p>【請願趣旨】</p> <p>安倍政権のもとで、社会保障費削減により、年金、医療、介護などに大きな負担がかけられている。格差と貧困は拡大して市民の生活はますます困難になっている。</p> <p>国の政治が国民、市民を大切にしない政治が続けられ、地方自治体に負担を押し付ける政治が行われている。</p> <p>いま、市民のくらしや健康をまもり福祉を前進させることは市政の大事な柱である。</p> <p>桐生市の国保は県下12市でも高い国保税を徴収してきた。その結果、滞納する世帯が増加し、平成29年度の市議会決算特別委員会では滞納世帯3776世帯、差し押さえ件数1112件、差し押さえ率は29.5%である。滞納世帯は3件に1件の割合である。</p> <p>平成30年度から国保税は引き下がったが、市民の実感とはなりきれていない。</p> <p>桐生市の国保税には約24億8000万円余りの基金がある。この基金を活用して国保税を下げてください。</p> <p>【請願項目】</p> <p>1、国保基金を活用して国保税を下げてください。</p>
紹 介 議 員	関口 直久、渡辺 恒
付 託 委 員 会	教育民生委員会
審 査 結 果	